

# 都民講座

## 多発性硬化症 / 視神経脊髄炎と MOG抗体関連疾患の 今とこれから



東京都公式アプリ「東京アプリ」

聴講+アンケートの回答で[東京ポイント 100pt]進呈!

【日時】

2026年6月17日 (水)  
13:30~15:00

【会場】オンライン開催および

東京都医学総合研究所 2階講堂

・京王線 上北沢駅 徒歩12分

・京王線 八幡山駅 徒歩18分

※お車でのご来所はご遠慮ください。

### 多発性硬化症／視神経脊髄炎の最新治療と脳の健康

東京都立神経病院 脳神経内科  
部長 藤陽子

多発性硬化症 (MS) と視神経脊髄炎スペクトラム障害 (NMOSD) は、比較的若い女性に発症しやすい指定難病です。視力低下や手足のしびれ、歩行障害などの発作が起こり、再発をくり返す脳の病気です。しかし今、病気の仕組みの解明は驚くほど進歩しており、次々と登場する新薬によって再発を抑えることが可能になりつつあります。本講演では、両疾患の病態と、最新の診療ガイドラインに基づいた治療戦略を解説します。また、病気と向き合いながらも「自分らしく、心豊かに」過ごしていただくためのヒントとして、日常生活に取り入れられる「脳の健康」や「ウェルネス」という考え方についてもご紹介します。

### 脱髄性疾患MOGADを抱えて

MOGネットワーク  
代表 樋口太郎

抗MOG抗体関連疾患 (MOGAD) は、以前は多発性硬化症や視神経脊髄炎と診断されていた疾患です。MOG抗体の測定が可能になったことで、独立した疾患として認識されるようになりました。小児から成人まで幅広く発症し、視力低下、けいれん、排尿障害など多彩な症状を呈します。類縁疾患と比べて治療反応性が良く、適切な治療により後遺症を最小限に抑えることができます。しかし新しい疾患であるため、検査や治療の多くが保険適用外となっており、診断の遅れや治療機会の喪失につながっています。このような状況を改善すべく、2024年に患者団体を立ち上げました。適切な医療を受けられる社会を目指し活動を進めてまいります。

### 申込方法

#### 【対面式(都医学研講堂):100名】

※申込フォームの場合

東京都医学総合研究所の公式HPから必要事項を入力の上お申し込みください。

<東京都医学総合研究所 公式HP>



※往復ハガキの場合

「第2回都民講座申込(対面式希望)」と明記の上、「住所」「氏名(フリガナ)」「年齢」「電話番号」「参加希望人数」複数名希望の場合は「同伴者氏名(フリガナ)」「同伴者年齢」を記入の上、〒156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 普及広報係宛 までお申し込みください。

#### 【Zoomウェビナー:500名】

右のQRコードからお申し込みください。

登録後、確認メールが自動送信されます。確認メールには視聴URL・注意事項等が記載されていますので、必ず内容をご確認ください。

※ 確認メールが届かない場合は、お手数ですが再度QRコードを読み取り、改めてお申し込みください。

※ お申し込み1件につき、1つの端末(パソコン・タブレット・スマートフォン等)をご使用ください。

<Zoom>

※ Zoomが使用できる端末は各自でご用意ください。

アプリのダウンロードやパソコンの設定については研究所ではご案内できませんので、各自でご準備をお願いいたします。



申込締切 対面式:2026年6月15日(月) Zoom:講座開催時刻

(【対面式】【Zoom】ともに参加希望状況によっては、申込を締め切らせていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。)

事務局研究推進課 普及広報係 TEL 03-5316-3109 (平日 9時~17時)

公益財団法人 東京都医学総合研究所

URL <https://www.igakuken.or.jp>